

第3次おびひろ男女共同参画プランの 進捗状況について

令和3年2月26日

第3次おびひろ男女共同参画プランとは

目的

一人ひとりの**人権**を尊重し、**多様性**を認め合い、誰もが**個性や能力**を十分に発揮し活躍することができる**男女共同参画社会の実現**

期間

令和2年度～令和11年度（10年間）

特色2
多様な性への理解
促進を初めて掲載

体系

基本目標1

互いを尊重する男女共同参画の実現に向けた意識の改革

- ①男女平等の視点に立った教育の推進
- ②男女共同参画への意識の向上
- ③性を尊重する認識の浸透

基本目標2

男女共同参画を阻害するあらゆる暴力の根絶

- ①パートナー等からの暴力の根絶
- ②セクシュアル・ハラスメントなど女性に対する暴力の根絶

基本目標3

男女がともに活躍できる環境づくり

- ①政策・方針決定過程における女性の参画促進
- ②男女がともに働くための環境整備
- ③就労における男女平等の促進
- ④就業機会の確保
- ⑤地域社会等における男女共同参画の促進

特色1

女性活躍推進法、DV防止法に基づく計画に位置づけ

令和2年度の主な取り組み

基本目標1 互いを尊重する男女共同参画の実現に向けた意識の改革

男女共同参画への意識の向上



女と男の一行詩
の実施

多様な性への理解促進



男女共同参画講座の
開催

(今、知っておきたい
LGBTs～誰もが生きやす
い社会の実現に向けて
～)

令和2年度 帯広市男女共同参画セミナー
「一緒に生きていきましょう」
～生きるということ～

日時: 令和3年3月7日(日) 10:30～12:00(開場10:00～)
場所: とかちプラザ レインボーホール (帯広市西4条南13丁目1)

いえた しょうこ
講師: 家田 莊子 氏
作家・歌人(高野山本山の歌師)
日本大学芸術学部放送学科卒業
高野山大学大学院修士課程修了

女優、01.など以上の職歴を経て作家に。1991年、「私を抱いてそしてキスして」一エッセイを著し、話題の一年の「雑誌記録」で大宅壮一ノンフィクション賞受賞。

主催: 帯広市
後援: 損保ジャパン(株)東北北海道支店
協力: 帯広市男女共同参画推進員の会

【参加費】無料(定員175人)
※市外からの参加も大歓迎です!
お申し込みは厚紙をこまごまご!

男女共同参画
セミナーの
開催

多様な性に関する職員ガイドライン

多様な性について

人々の性については、身体の性と心の性が異なる場合や、同性に恋愛感情を抱く場合など、そのあり方は多様であることが知られてきています。一方で周囲の無理解や偏見・差別、性別に基づく制度や社会的慣行により、生きづらさや様々な困難を抱えている人たちがいることが指摘されており、性のあり方に問わず、誰もが暮らしやすい社会を実現していくことが求められています。

多様な性に関する職員ガイドライン

本ガイドラインは、市職員を主な対象とし、多様な性に関する正しい知識と様々な場面における望ましい対応の定着を図るため策定しました。

[多様な性に関する職員ガイドライン \(PDF 1.8MB\)](#)

多様な性に関する
職員ガイドラインの策定

基本目標2 男女共同参画を阻害するあらゆる暴力の根絶

各種講座の開催

男女共同参画講座の開催
(それって、本当に愛？
～一緒に考えよう！夫婦のこれからのこと～)

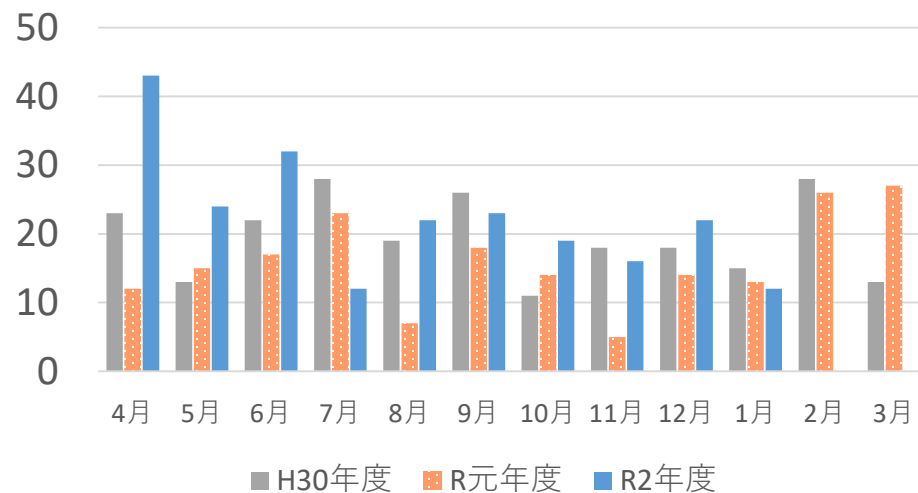


デートDV予防講座の開催

DV被害者への相談・支援

DV相談件数（月別）

（単位：件）



基本目標3 男女がともに活躍できる環境づくり

普及啓発の取り組み

男女共同参画講座の開催

(自分の魅力を活かす！
これからの働き方改革)



ワーク・ライフ・バランス/生活と仕事の調和



仕事も生活も大切！働き方改革」で

働きやすく☆休みやすく！

＜長時間労働の是正・多様で柔軟な働き方の実現＞

- 時間外労働の上限規制⇒月45時間 年360時間(原則)
- 年次有給休暇の確保な取得
⇒ 年次有給休暇の時季指定⇒毎年5日(確実に取得)
- 労働時間の客観的な把握
- フレックスタイム制の拡充
- 高度プロフェッショナル制度
- 勤務間インターバル制度の普及・促進
- 産業医・産業保健機能の強化



＜雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保＞

- 不合理な待遇差の解消
同一労働同一賃金
・正規と非正規の不合理な待遇差を禁止！
- 待遇に関する説明義務
- 行政指導や裁判外紛争解決既定の整備

※改正法の詳細は「厚生労働省HP『働き方改革』の実現に向けて』をご覧ください。

事業主には、長時間労働や働き過ぎをなくして労働者の健康を守り、子育てや介護をしながらでもより働きやすくするなど、多様で柔軟な働き方を実現して労働者の「職業生活の充実」に努める」責務があります。

ワーク・ライフ・バランスとは・・・働く人一人ひとりが「仕事」と家庭、育児、趣味、学業、地域活動など「仕事以外の生活」との調和がとれ、その両方が充実していること。長期化するコロナ禍ですが、厳しい状況だからこそ、楽しさや幸せを感じられる暮らし方、より良い働き方のために、家事や育児、介護をシェアするなど世代や性別を超えて一歩ずつ進んでいきましょう。

帯広市市民福祉部地域福祉課室市民活動課男女共同参画係 電話：0155-65-4134 FAX：0155-23-0156
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地 mail：danryo@city.obihiro.hokkaido.jp

帯広市役所版イクボス宣言の実施



記者会見

帯広市役所版 イクボス宣言 展示会



フリーペーパー
への記事掲載

新型コロナウイルス感染症の主な影響と対応

基本目標1 互いを尊重する男女共同参画の実現に向けた意識の改革

- ▶ 各種講座等の延期・中止 ⇒ 感染防止策の徹底、人数制限、時間短縮、オンライン開催
- ▶ 健診・相談対応の延期・中止 ⇒ 予約制の導入、時間短縮、対象者の範囲の柔軟化

基本目標2 男女共同参画を阻害するあらゆる暴力の根絶

- ▶ 特別定額給付金に関わる相談の増加 ⇒ 関係部署間の協力強化
- ▶ 関係機関打合せ等の延期・中止 ⇒ 出席者の少人数化、書面開催・オンライン開催
- ▶ デートDV予防講座の延期・中止 ⇒ オンライン開催、啓発用リーフレットの配布

基本目標3 男女がともに活躍できる環境づくり

- ▶ 保育事業の一部休止 ⇒ 一時保育・休日保育の限定的な実施
- ▶ 子育て支援事業の一部休止 ⇒ 人数制限、時間短縮、オンライン開催、調理・試食の中止
- ▶ イベントの延期・中止 ⇒ オンライン開催、規模縮小、複数事業の同時開催
- ▶ 地域活動の自粛 ⇒ 総会等の書面開催、感染防止策や工夫事例の周知、広報紙等の有効活用

今後のプラン推進に関する留意点

1 情報発信・普及啓発の方法の多様化

感染予防と両立した講座等のあり方、オンラインの効果と課題、代替手段の模索 など

2 社会的な困難を抱えている方々への配慮

DV被害者・関係者やひとり親世帯への相談対応、LGBT等に関する理解促進 など

3 雇用環境の確保と新たな働き方への対応

国・北海道と連動した経済対策、時差出勤・テレワークの拡大、イクボス宣言の普及 など

4 人のつながりの変化への対応

外出自粛による家族関係への影響、コロナ禍におけるコミュニティのあり方 など